

おかやまマラソン 2023 の開催結果について

令和5年11月12日(日)に開催したおかやまマラソン2023の参加者を対象としたアンケート調査結果をとりまとめるとともに、それを基に経済波及効果を推計した。

1 参加者の概要

(1) ランナー

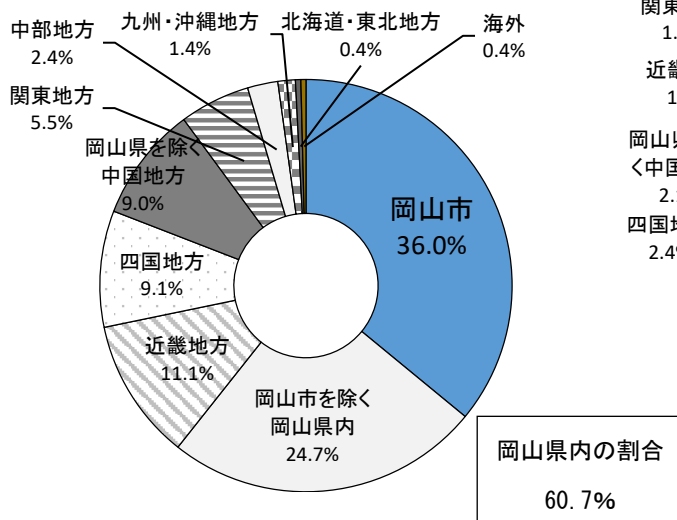
① 出走者数等

種目	定員	申込者数	出走者数	完走者数	完走率
マラソン (42.195km)	15,000人 (12,000人)	21,008人 (21,373人)	14,692人 (11,148人)	13,635人 (10,213人)	92.8% (91.6%)
ファンラン (5.6km)	1,400人 —	2,532人 —	1,452人 —	—	—
合計	16,400人 (12,000人)	23,540人 (21,373人)	16,144人 (11,148人)	—	—

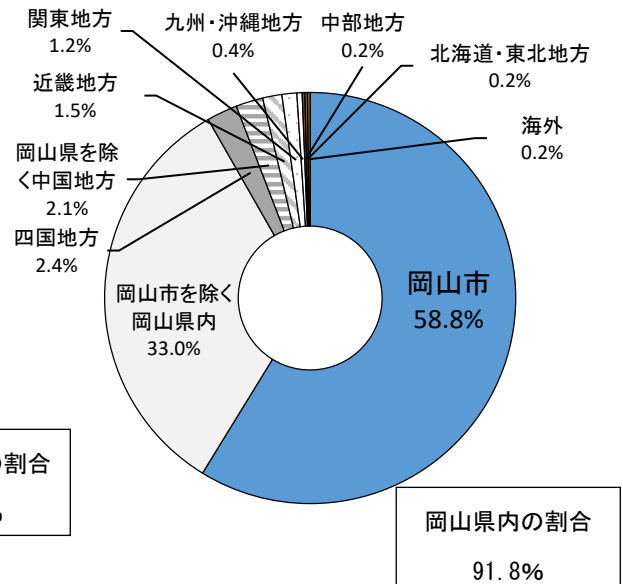
※括弧内は2022大会の数値(以下同様)

② 出走者の居住地別割合

ア マラソン



イ ファンラン



※海外参加者・・・香港、台湾、シンガポール、オーストラリア、ドイツ、イギリス

(2) 沿道応援者・来場者

項目	11/11(土)	11/12(日)	合計
沿道応援者数	—	123 千人 (78 千人)	123 千人 (78 千人)
EXPO来場者数	52 千人 (24 千人)	89 千人 (18 千人)	141 千人 (42 千人)
合計	52 千人 (24 千人)	212 千人 (96 千人)	264 千人 (120 千人)

(3) ボランティア

項目	11/10(金)	11/11(土)	11/12(日)	合計
参加者数(延人数)	176 人 (153 人)	501 人 (478 人)	4,400 人 (4,181 人)	5,077 人 (4,812 人)

※参加人数(実人数) 4,940 人 (2022 大会 4,730 人)

2 アンケート調査結果

(1) 調査の概要

2023 大会に参加した国内ランナー、ボランティア及び応援者等を対象として、アンケート調査を実施し、参加者の満足度や意見、支出額等を把握する。

また、アンケートによる意見から大会の運営等に関する課題を抽出し、2024 大会準備の参考とする。

なお、海外ランナーについては、受付時において、立寄り観光地等に関するアンケートを別途実施した。

(2) 調査方法等

① 調査対象、周知方法及び有効回答数

調査対象	周知方法	回答数
ランナー	大会前日の受付時にチラシ配布	1,630 人
ボランティア	事前に実施した説明会時に配布	132 人
応援者等	大会前日・当日に主会場・沿道でチラシ配布	260 人
		2,022 人

② 回答受付期間

令和 5 年 11 月 12 日(日)から 11 月 30 日(木)の 19 日間

(3) 調査結果

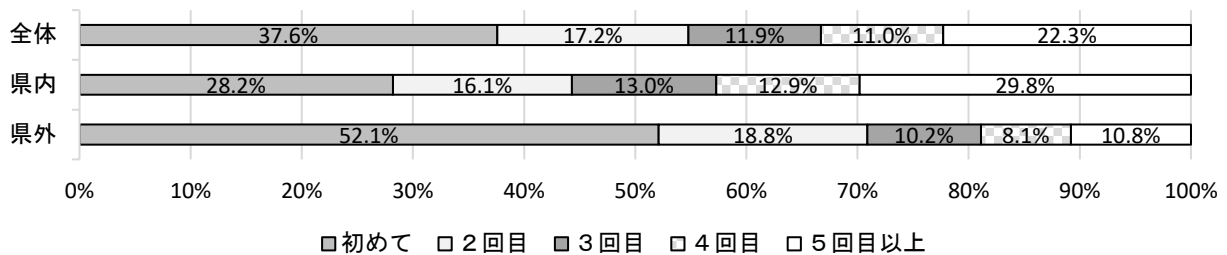
① ランナー

ア ランナーの参加回数

全体では 37.6% のランナーが初めての参加であった。

県内参加者は約 70% の方が 2 回目以上の参加であったが、県外参加者はほぼ半数の方が初めての参加であった。

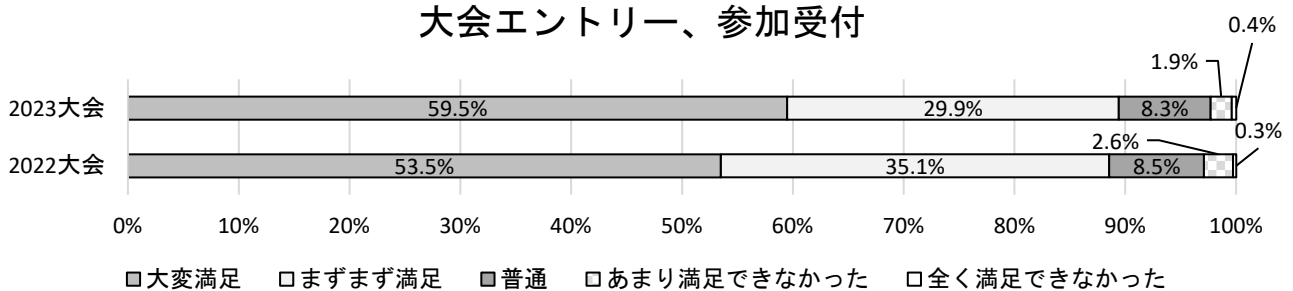
ランナーの参加回数



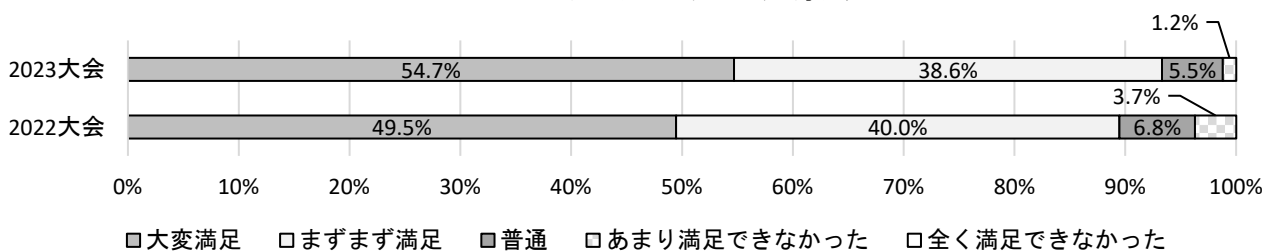
イ ランナーの評価

以下の全ての項目において「大変満足」、「まずまず満足」と回答した割合が 80% を超えた。中でも「沿道応援」「ボランティアの対応」については「大変満足」と回答した割合が非常に高く、高評価をいただいている。

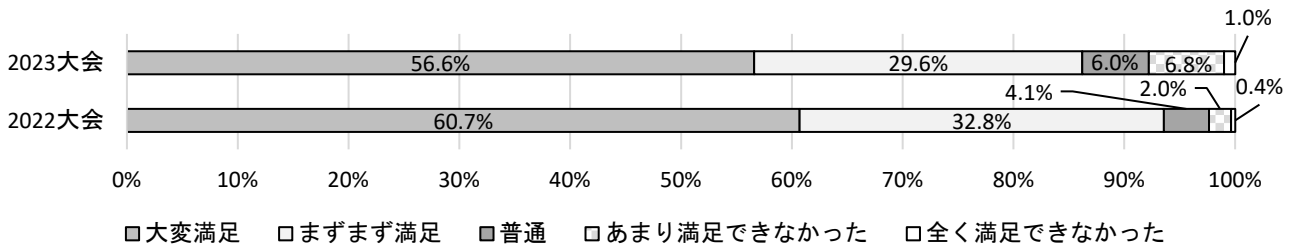
大会エントリー、参加受付



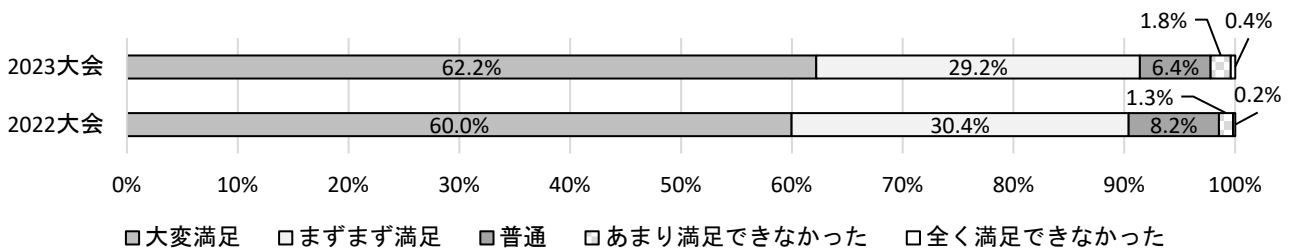
コースの走りやすさ、景観



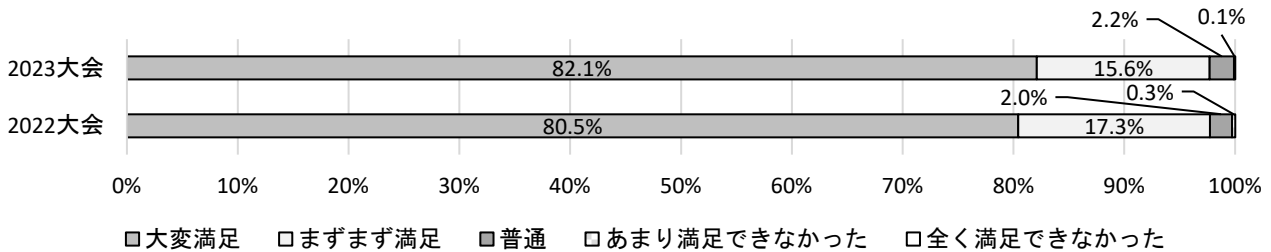
ランナーサービス（給水・給食、手荷物預かり、トイレ等）



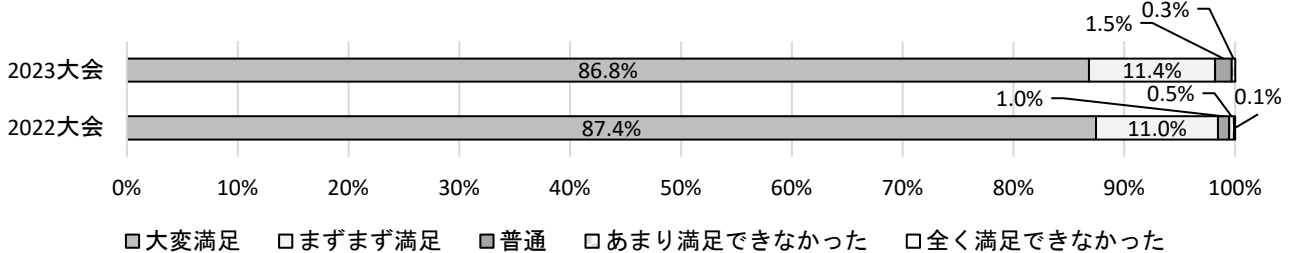
参加・完走記念品（Tシャツ、メダル、タオル）



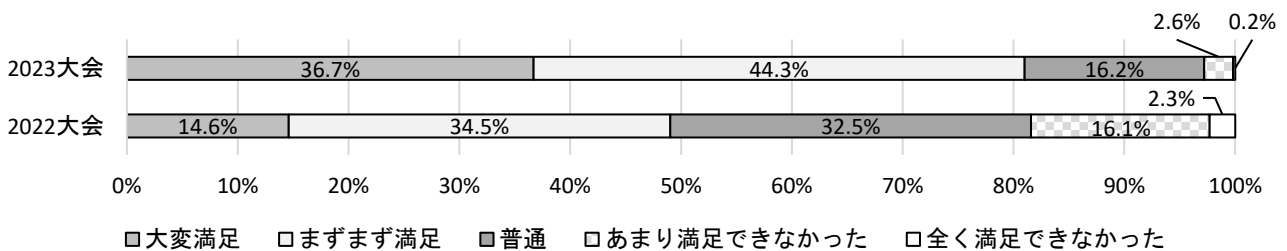
沿道応援（演奏、川柳等）



ボランティアの対応

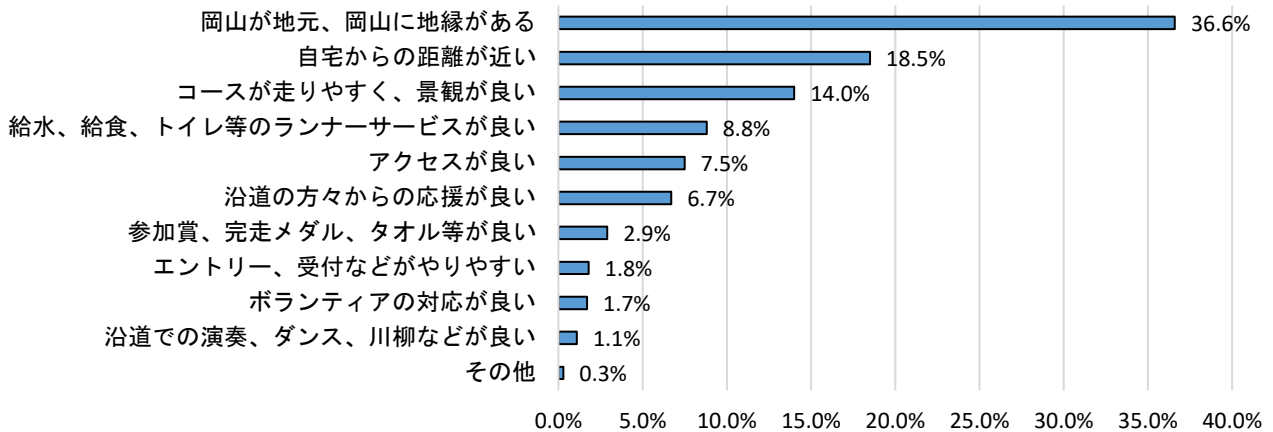


EXPO（出展数、内容、雰囲気等）



ウ おかやまマラソンを選んだ決め手

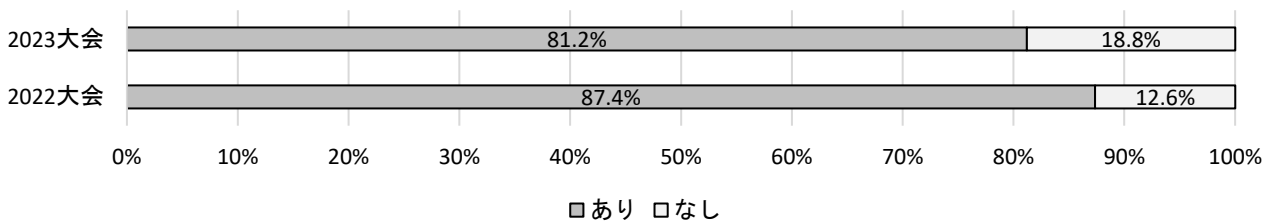
「おかやまマラソンを選んだ決め手」については、「地元・地縁」による理由が36.6%で最も多かった。



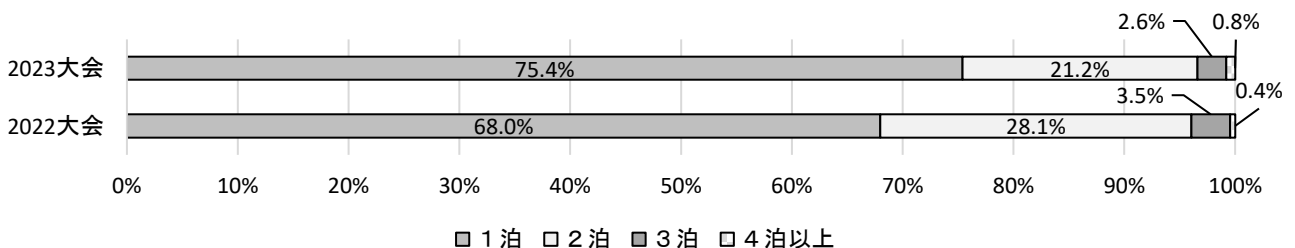
エ 宿泊、観光地への立ち寄り(県外参加者)

県外参加者の81.2%の方が宿泊しており、そのうち1泊が75.4%、2泊以上が24.6%であった。また、宿泊地は岡山市内が78.0%であった。県内観光に立ち寄った割合は35.3%で、岡山城、倉敷美観地区、後樂園の割合が高かった。

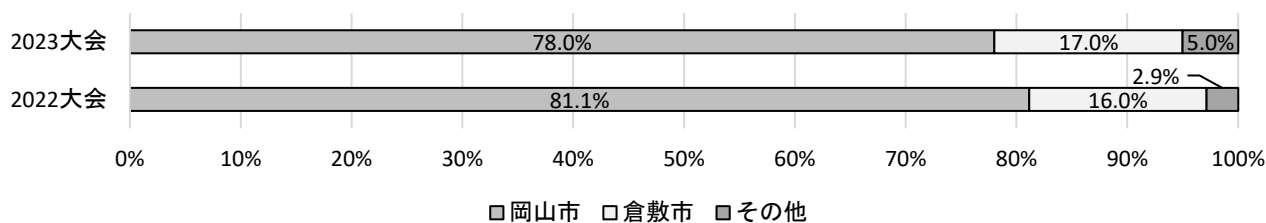
宿泊(県外参加者のみ)



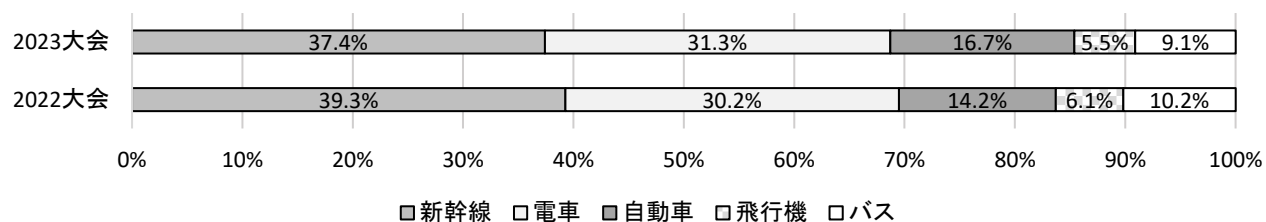
宿泊数(県外参加者のみ)



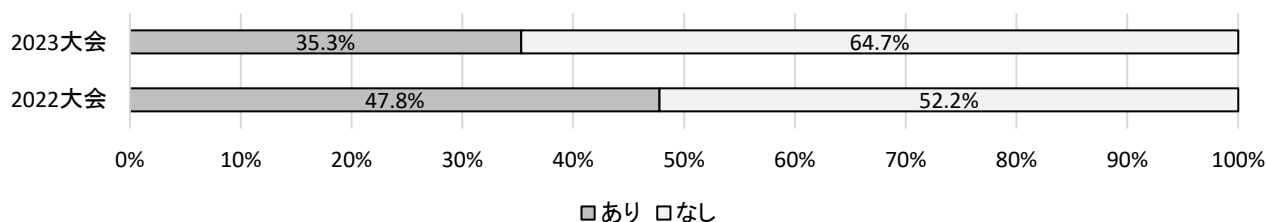
宿泊地（県外参加者のみ）



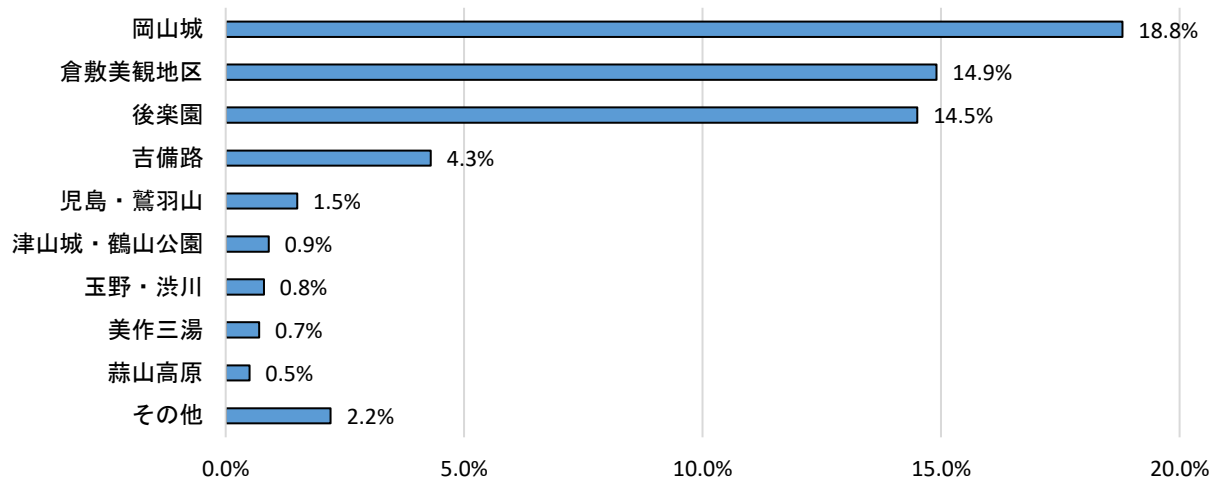
主な交通手段（県外参加者のみ）



立寄り観光施設の有無（県外参加者のみ）



県外参加者の立寄り観光地（県外参加者全体に占める割合）



オ ランナーの主な感想・意見

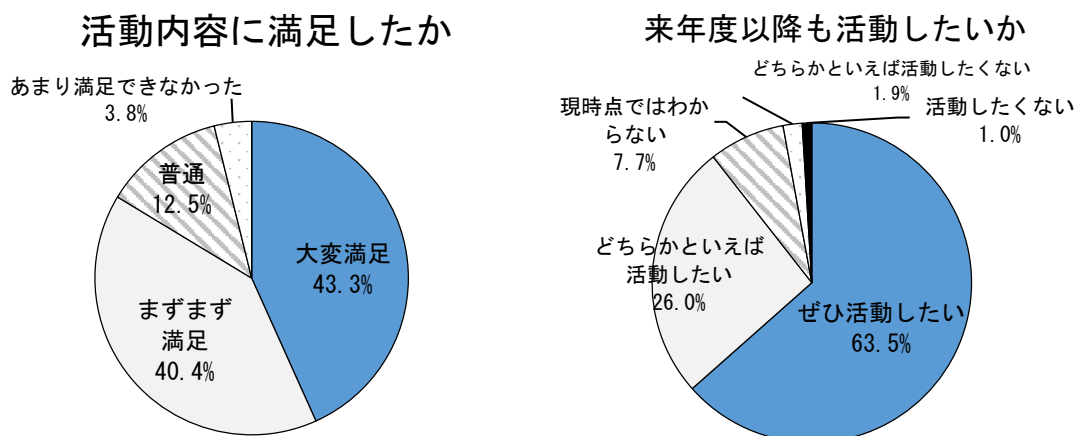
- ・ 受付やスタートまでの流れがとてもスムーズだった。
- ・ コロナ禍からの復活、久しぶりのハイタッチで楽しく走ることができた。
- ・ 沿道の応援、ボランティアの方々の声が頑張る力になった。

- 応援やボランティアの方々是全国的にみてもかなり素晴らしいものだと思う。
- 普段走れない所を走れる楽しさと記念のメダルが良い。
- おもてなし給食が食べられなかった。十分な数を用意してほしい。
- ここまで手厚いケアステーションは今まで見たことがない。とても気持ちよく楽になった。
- 完走応援隊の励ましの言葉により、なんとか完走出来た。
- 東京マラソンEXPOで案内され参加した。大変良かったのでまた参加したい。

② ボランティア

ア ボランティアの評価

活動内容について、80%を超える方から「大変満足」、「まずまず満足」との評価、来年度以降の活動についても約90%の方から「ぜひ活動したい」、「どちらかといえば活動したい」と回答をいただいた。



イ ボランティアの主な感想・意見

- ・ 班長をはじめ職員の方との連携がスムーズだった。
- ・ これまでの大会を踏まえたノウハウの蓄積があり、円滑に活動できた。
- ・ ランナーの笑顔に元気もらった。
- ・ スタッフメンバー全員が大満足で、来年も参加すると言っていた。

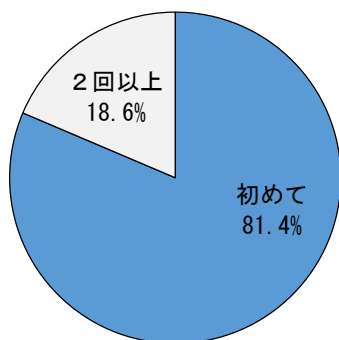
③ 応援者の主な感想・意見

- ・ たくさんのランナーが走る姿を見て、応援したくなった。
- ・ ランナーからとてもたくさんの元気と感動を頂いた。
- ・ EXPO会場も賑わっていて、コロナ禍前の雰囲気のように良かった。
- ・ EXPO会場では、お土産もたくさんあったので満足だった。
- ・ 約1時間の演奏があっという間に終わった。来年も参加して応援したい。

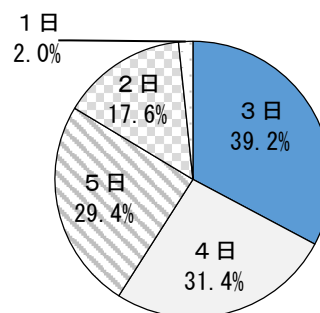
(4) 海外ランナーへのアンケート結果

海外ランナーを対象として、大会前日の受付時に、立ち寄り観光地など行動予定に関するアンケートを配布し、61人から回答を得た。

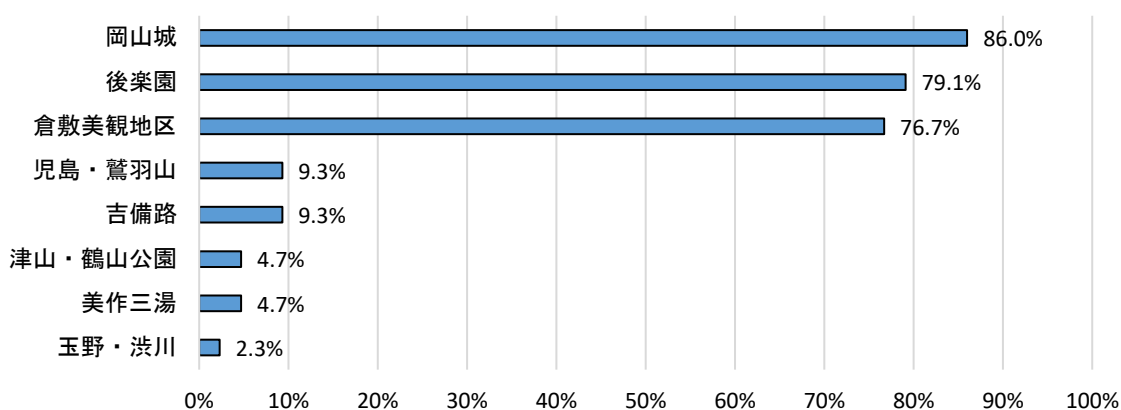
おokayamaマラソンへの参加回数



岡山県での滞在日数



海外ランナーの立寄り観光地 (海外ランナー全体に占める割合)



3 ケアステーション

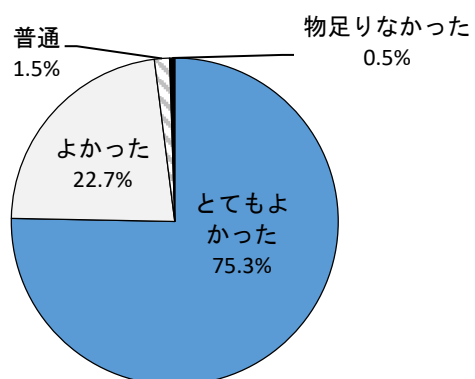
公益社団法人岡山県鍼灸師会、公益社団法人岡山県柔道整復師会、社会福祉法人岡山県視覚障害者協会の協力を得て、全国的にみても大規模なケアステーションブースを設置し、ランナーのスタート前・フィニッシュ後に鍼・マッサージ・柔道整復の施術・テーピングなどのケアを無料で実施した。

スタート前・フィニッシュ後の施術とともに、ほぼ100%の方から「とてもよかった」、「よかった」との評価をいただいた。

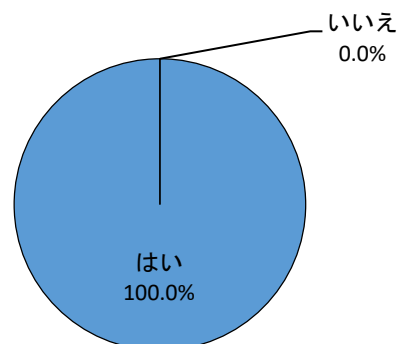
また、次回大会についても、ほぼ100%の方がケアステーションを「利用したい」と回答した。

ア スタート前（有効回答数：205人）

今日の施術はどうだったか

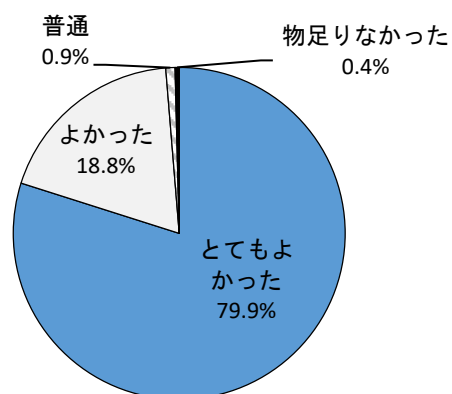


次回も機会があれば
利用したいか

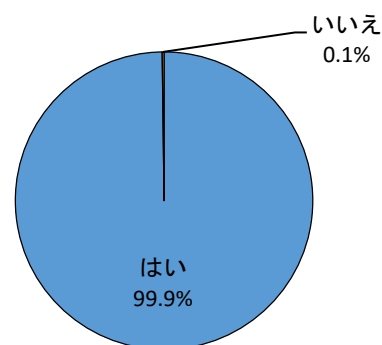


イ フィニッシュ後（有効回答数：708人）

今日の施術はどうだったか



次回も機会があれば
利用したいか



ウ 利用者の主な感想・意見

- ・施術前後で、全然違う足のコンディションになった。
- ・回復のスピードが違ってくるので、毎回利用させてもらっている。
- ・このようなサービスがあることに感動したのでランニング仲間に伝えたい。
- ・また岡山を走りたいと思った。特にこんな素晴らしいケアステーションは見たことがない。
- ・予約制なので効率よく時間が使えた。
- ・マラソン後、すぐにケアを受けることができるのは大変ありがたい。
- ・学生さんが頑張っているのが印象に残った。

4 経済波及効果

アンケート調査において実施した消費支出額調査等をもとに、大会の経済波及効果を推計した。

(1) 経済波及効果額

17.0 億円 (12.2 億円)	$\left(\begin{array}{ll} \text{直接効果} & 10.8 \text{ 億円 (7.7 億円)} \\ \text{第1次波及効果} & 3.4 \text{ 億円 (2.4 億円)} \\ \text{第2次波及効果} & 2.8 \text{ 億円 (2.1 億円)} \end{array} \right)$

- ※ 直接効果：新たに発生した消費等によって県内産業部門に直接に誘発された生産額
 第1次波及効果：直接効果に伴う原材料等の購入によって県内各産業に誘発された生産額
 第2次波及効果：直接効果と第1次波及効果を通じて発生した雇用者所得のうち、新たに消費として支出される消費支出の増加によって誘発された生産額

※ () は前回 2022 大会数値

なお、交通規制によるコース沿道店舗等の休業対応や、売上減などによるマイナスの効果は考慮していない。

(2) 基礎データ

ア 大会参加人数

区 分	人 数	備 考
県内ランナー・同伴者	14,652 人	ランナー 10,246 人、同伴者 4,406 人
県外ランナー・同伴者	8,347 人	ランナー 5,837 人、同伴者 2,510 人
海外ランナー・同伴者	173 人	ランナー 61 人、同伴者 112 人
一般応援(EXPO 参加)	102,000 人	
一般応援(EXPO 不参加)	123,000 人	
ボランティア	4,940 人	延べ 5,077 人
合 計	253,112 人	

イ 参加者区分ごとの一人あたり平均消費支出額

区 分	消費支出額
県内ランナー・同伴者	4,493 円
県外ランナー・同伴者	25,850 円
海外ランナー・同伴者	99,132 円
一般応援(EXPO 参加)	2,629 円
一般応援(EXPO 不参加)	1,445 円
ボランティア	1,036 円

※消費支出額：交通費、宿泊費、飲食費、土産・買物代、入場料等の合計額